

明石市立大蔵中学校だより「2020年4月7日（第51号）」

書あり 師あり 友ありて

新年度のごあいさつ

学校長 平田 高之

本校職員異動のお知らせ

4月は別れと出会いの時期でもありますが、長年に渡り、本校教育の推進に寄与した教職員を送り出すことになりました。保護者や地域の皆様大変お世話になりましたこと、厚くお礼申し上げます。また、後任として以下の教職員が着任しましたので、前任者同様よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の全国的な広がりが心配される中でしたが、新年度に入り本校の桜の花が咲き誇り、無事に4月7日に始業式を、4月8日には、178名の新入生を迎え、全校生徒544名、教職員46名で、令和2年度がスタートしました。

昨年4月に、18年ぶりの学校現場へ。しかも初任の学校である思いで深い大蔵中学校に着任させて頂きました。卒業した73回生の生徒たちを中心に、地域・保護者の皆さんに非常にご協力頂き、生徒・卒業生・保護者・地域の方々に誇れる大蔵中学校に近づけることができたのではないかと考えております。

また、できるだけ生徒の活躍や学校の考え方等をお知らせするために、「学校だより」を発行し、ホームページを充実させる等情報提供に努めてまいりました。おかげさまで、昨年度一年間のホームページのアクセス数は2万6千570件で、2018年度の約1.74倍、1日平均627件で、目標の530件を大幅に上回ることができました。ありがとうございました。

そこで、本年度の私自身のテーマは「超えていけ!」としました。さまざまな成果をあげることはできたと思いますが、まだ課題は残っていますし、昨年度以上の大蔵中学校にするのが私の大きなミッションです。

生徒たちにも同じように宿題を始業式で出しました。73回生を超えるというのではなく、昨年度までの自分自身、さらに学級・学年を越えていけるように、具体的な目標を定め、それに向かって一日一日を大切に、特に、74回生には、その答え合わせが卒業証書授与式となるので、その時に自分自身が悔いの残らぬよう努力をしてほしいと話をさせてもらいました。

すでにホームページではお知らせしましたが、昨年度末人事異動で、本校を支えてくれた安保教頭をはじめ12名の教職員と5名の非常勤職員が退職または転出し、岩澤教頭はじめ12名の教職員と5名の非常勤職員が採用または転入してまいりました。それまで本校には長期に勤務していた教職員が多かった関係で、2年連続大きな人事異動となりました。しかし、新たに採用・着任した教職員と力を合わせ今まで築かれてきた伝統に新たな歴史を刻むべく、教職員46名がチーム大蔵として「ONE TEAM」となり、在校生はもとより、卒業生、保護者、地域の皆様から誇れる学校にしていけるよう、誠心誠意取り組んでいく覚悟です。よろしくお願いいたします。

☆ 目指す学校像 ☆

- 生徒にとって来て良かった学校
- 保護者にとって預けて良かった学校
- 教職員にとって勤めて良かった学校
- 生徒の自尊感情を高め、生徒が、自分自身に、友達に、学級・学年・学校、ふるさとに、大蔵中生であることに誇りを持つ学校
- いじめを絶対に許さない、誰もが過ごしやすい学校